

2019年2月27日

各位

上場会社名 北海道電力株式会社
代表者 代表取締役社長 真弓 明彦
(コード番号 9509)
問合せ先責任者 総務部企業行動室
株式会社グループリーダー 山田 晃史
(TEL 011-251-1111)

石狩湾新港発電所1号機の営業運転開始について

石狩湾新港発電所1号機(所在地:小樽市銭函、定格出力:56.94万kW)は、本日、電気事業法に基づく使用前自主検査を完了し、営業運転を開始しましたのでお知らせいたします。

なお、3月下旬までの期間、営業運転開始後の運用性や性能確認のため、一時的な停止作業を予定しておりますので、あわせてお知らせいたします。

1号機は当社初となるLNG(液化天然ガス)を燃料としたコンバインドサイクル発電方式を採用しており、発電効率が高く、環境特性に優れた発電設備です。既設火力発電設備の経年化へ対応するとともに燃料種の多様化や電源の分散化により、一層、道内の電力安定供給に寄与するものと考えております。

発電所の建設にあたり、地域の皆さまおよび関係各所の皆さまのご理解、ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。当社は、今後も引き続き、電力の安定供給に努めてまいります。

石狩湾新港発電所の概要

所在地	北海道小樽市銭函5丁目
発電方式	コンバインドサイクル発電方式
発電出力	合計170.82万kW(1~3号機各56.94万kW)
発電効率(発電端)	1号機 約62%(低位発熱量基準) 2号機 未定 3号機 未定
燃料の種類	LNG(液化天然ガス)
燃料供給方法	北海道ガス(株)が運営する石狩LNG基地からガス導管を通じて供給
着工	1号機 2015年8月 2号機 2023年3月(予定) 3号機 2027年3月(予定)
営業運転開始	1号機 2019年2月 2号機 2026年12月(予定) 3号機 2030年12月(予定)

以上